

指定管理者制度導入施設の管理運営検証結果【検証シート】

		管理No.	
施設の名称	庄内空港緩衝緑地	指定管理者	庄内園芸緑化株式会社
所在地	酒田市浜中	県担当課	庄内空港事務所
指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日	(電話番号)	(0234-92-4123)
検証期間	令和3年4月1日 ~ 令和4年3月31日		

検証項目	指定管理者による自己検証	県(施設所管課)による評価・検証
------	--------------	------------------

1 仕様書等に沿った管理・運營業務の履行状況

① 管理・運營業務の履行状況	植物等の管理・施設の維持管理・施設の運営管理については、維持管理水準に基づき適切に実施しています。 パークセンター及びオートキャンプ場では、年間を通して各種のお祭り・イベントや講座・教室等の企画事業・自主事業など計画していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、一部中止の措置を取らざるを得ない状況になってしまいました。 このような状況下で高水準の管理を維持し続けたところ、感染拡大防止の措置を取りながら、少しずつ利用者が増え更に新たな利用者が多く訪れるようになるなど、利用者からはとても綺麗で環境の良い場所ですねとの言葉をいただくこともあり、現在も定着して利用していただいております。	評価	<<評価の理由>> ・ 県民の憩いの場、スポーツ・レクリエーションの場を提供する施設として、適正な管理が行われている。 ・ 新型コロナウイルスの影響で有料施設の利用者数が年間を通じた合計で減少していたが、公園施設を高水準で管理していた結果一般の利用客が増え、公園の認知度や魅力度アップに大きく貢献した。
② 管理・運営上の課題、問題点(改善すべきこと)	緑地内の施設は建設から30年以上経過していることもあり、経年劣化が進み修繕の規模も大きく、老朽に伴う水道管の大規模漏水も毎年のように発生し修繕や補修では対応できない状況になりつつあります。また有料施設のテニスコートにおいては、人工芝の剥がれや地盤沈下など著しい不良箇所については修繕で対応しておりますが、こちらも修繕での対応には限界があり、日頃の部活動の練習に加え大会等での利用もしていただいております。利用者に危険を及ぼすことが予測されるため、大規模な改修が必要と考えます。	評価	<<課題等の原因分析>> ・ 公園の各施設に老朽化の進展が見られる。漏水は主に水道管の経年劣化が原因であるため、計画的に更新を進めなければならない。 ・ テニスコートは地下に埋設してある排水施設からの吸出しが原因と判明したため、大元からの改修が必要。
課題、問題点への今後の対応	・ 水道管等のライフラインに関する施設は予算額が大きくなるため、長寿命化計画に沿って更新を進めていく。 ・ テニスコートの大規模改修を進めるため予算要望中。 ・ 樹木管理の方法を考え直し剪定だけでなく根元からの伐採も行い、さらに別の樹種での補植を行う事で長期的な視点での予算削減を検討する。景観を考慮した剪定が必要な際は、指定管理者と協議の上進める。		

2 利用者からの要望等への対応

① 意見・要望等及びその対応状況	利用者からの意見・要望については、通常業務時や巡回時の聞き取りなど特にリードをつけて犬を散歩させている方に注意をしたり、散歩・ジョギング等での利用者に対しては挨拶など積極的に声をかけ、また声が不自由な方向けにコミュニケーションボード持ちながら巡回を行い、更にHPやメールでの書き込み等で情報を収集するなど把握に努めています。 寄せられた意見・要望については、スタッフ全員で情報共有を行い、必要に応じスタッフ会議を開催し、全員の意思の統一を図るなど、対応可能なものについては速やかに対応し検証しています。 また、県担当者との定期的な連絡調整会議の場で、協議が必要な事項についてはその都度、報告・相談しながら対応しています。	評価	<<評価の理由>> ・ HPを活用した情報発信や、声掛け・メール・書き込み等による公園利用者からの意見、情報の把握に努めている。 ・ 県との協議(調整会議)を定期的に行いながら管理にあたるなどし、利用者の視点に立った公園の運営を県と情報を共有しながら行っている。
意見・要望等への今後の対応	・ 引き続き公園利用者からの意見や要望の把握に努め、当公園の適切な管理、運営に活かしていく。 ・ さらに寄せられた意見を検証し課題とされる運用方法があれば見直して改善を加え、より良い公園管理に努めていく。		

3 指定管理者制度活用の効果

① サービスの向上	サービスと利用者満足度の向上の一環から、芝生広場や遊具等の主要な施設、また安心・安全で快適な施設空間の提供が行えるよう、これまで同様、管理水準以上の管理を行い、利用促進に努めています。 移り変わる季節に合わせて、各エリアの魅力を引き出せる管理作業工程を組み、また、花と緑の景観づくりでも修景効果の高い植物を中心に、季節のリレーを感じられる修景を選択と集中の考えに沿って行い、利用者に快適な空間を提供することに努め、更に利用者目線にたった、公園独自のサービスの提供に精力的に取り組んだところ、自治体の広報誌の表紙を飾り、また県内の魅力を映像で紹介している番組で放送されるなど、当緑地のイメージアップ、周知度アップに繋がり、実際に紹介された場所を見に訪れる方が増えるなど、サービスの向上に貢献できたものと考えています。	評価	<<評価の理由>> ・ 遊具等の定期的な点検及び公園内の巡回点検により、当公園の安全安心が確保されている。 ・ 緑地の管理においては利用者に配慮し、管理水準以上の管理を行っており、利用者から高い評価を受けている。 ・ 植物に関する豊富な知識を生かした取り組みがマスコミ等に取り上げられ多くの方へ周知されたことにより、認知度と魅力度の増加に結びついている。
② 経費の節減	やまがたecoマネジメントシステムの主旨に添って節電・省エネ等に努めています。 毎日の巡回時に、上水道の漏水や遊具の不具合など早期発見に努め、各施設の点検・確認をこまめに行っております。また水道業者や遊具メーカーより簡易的な補修方法の指導を受け、スタッフのスキルを磨くなどし、迅速な対策と経費削減に努めています。更に、綺麗で気持ちの良い空間を訪れる人に提供できるよう、ボランティアで活動しているパークパートナーの方たちから、花壇の除草・花づくり及び低木の剪定作業に携わっていただくことで、緑地環境の改善をしながら経費削減につなげています。 芝生管理作業では、作業内容に応じ各種大型機械を効率的に運用することによるスケールメリットによって経費削減に努め、継続した管理水準以上の管理作業の充実を図っています。	評価	<<評価の理由>> ・ 県の環境保全に対する基本理念を十分に理解し、環境に配慮し省エネ、省資源に努めている。 ・ ボランティアとの協同作業により、経費の削減に繋がっている。 ・ きめ細かな点検や大型機械を活用し効率的に公園施設等の管理を行い、経費の削減に努めている。 ・ 修繕が必要な箇所を管理者自ら補修するなど、積極的な経費削減の取り組みで、効率的な施設運営を行っている。
③ その他(地域の活性化、雇用の確保等)	施設運営管理や植物管理及び人力除草では、積極的にシルバー人材センターを活用しています。また、植物管理や草刈りなどの全般にわたり、酒田市・鶴岡市の造園業者への委託を行い、雇用の確保に努めています。 酒田市内の知的障がい施設に、緑地内の花壇に植える花苗の生産の依頼を行うと同時に、花苗の植付け作業の場の提供にも努めております。また、空港周辺の地域住民・学校等を対象にした環境緑化学習や森林体験学習などの実施・支援活動の受け入れも継続しています。 庄内空港ビルとの協創で行っているイルミネーションの設置は、毎年その飾り方等について趣向を凝らし、地域のにぎわい・話題づくりの提供に努めました。 継続的な近隣観光施設・温泉施設との連携で、観光客の動線をつなぐことにより相乗効果及び庄内の活性化につなげています。 新型コロナウイルス感染症の影響が未だに続く状況下で、開放的な空間を求め、散歩やジョギング、家族連れなど多くの方々が訪れるようになり、利用者がより安心して快適に過ごしていただけるような環境づくりを行い、更に共有場所となるトイレや遊具などは消毒作業の徹底を図るなど、より安心して過ごせる空間の提供を行いました。	評価	<<評価の理由>> ・ 地域住民や学校等を対象とした体験学習を企画する等、地域との密接な交流に努めるとともに、親しみやすい公園づくりを行っている。 ・ 長年取り組んでいるイルミネーション等の装飾活動も趣向を凝らし、地域のにぎわいや話題提供を行うなど努力を惜しまず継続している。 ・ 新型コロナウイルス感染症対応で消毒作業の徹底や施設利用者へ感染防止対策など継続して行い、利用者の安全と安心を確保するための取り組みを行い、新規の利用者獲得に繋がっている。
総合的な評価	・ 公園の良好な管理のほかSNS等を活用した情報発信による新規利用者の獲得、また新型コロナ対策の徹底を図り施設利用者へ安全安心を提供するなど努力を怠らず責任感をもって運営している。 ・ 長年の知識や経験を活かし効率的な施設運営を行っており、また、限られた予算の中で工夫しながら修繕対応を実施するなど、コスト意識を高く持ちながら良好な公園の維持管理に努めている。		

【評価指標】

- A : 仕様書等に定める水準を上回っている等、優れた対応がなされている。
- B : 概ね適正に実施されている。
- C : 部分的に改善等を要するところがあるが、既に対応済み又は対応見込みである。
- D : 仕様書等に定める水準に達しておらず、大いに改善を行う必要がある。

注) 検証項目については、施設の特性等に応じて適宜追加することができるものであること。